



目次

- 禁煙週間(2面)
- みんなの健康(3面)
- スカイアリーナ座間 夏期(7~8月)スポーツ教室(4面)
- 第五次座間市総合計画-ざま未来プラン-基本構想 素案にご意見を(5面)
- ざまインフォメーション(6・7面)
- 令和5年座間市成人式実行委員会委員を募集(8面)



北地区文化センターに咲くツツジ

さらなるごみの減量へ向けて  
おにぎり1個分の  
ごみ減量  
続けよう

市では、「始めよう、おにぎり1個分のごみ減量。」を掲げ、ごみの減量化・資源化に取り組んできました。今回は、令和3年度のごみの削減状況などをお知らせします。また新たに「続けよう、おにぎり1個分のごみ減量。」と目標を掲げました。日々の生活の中で、少しでもごみを減らすよう皆さんもご協力をお願いします。

資源対策課  
TEL 046(252)7985  
FAX 046(252)7616

草木類の収集作業の様子。草木類は堆肥やチップなどの資源物としてリサイクルされます

## 市の取り組み

令和元年度から「燃やすごみ」を「燃やすごみ」とし、「燃やさない」か「資源化する」かを市民の皆さんが考えるきっかけとなり、何気なく出している燃やすごみから資源化できるもの(容器包装プラ、紙類、剪定枝)の分別やごみ・資源物の収集体制の見直しなどにより、燃やすごみの収集量は年々減少しています。

令和3年度は連携協定を結んでいる小田急電鉄株式会社と協力し、剪定枝、草木類のステーション(ごみ集積所)回収を開始したことにより、今まで燃やすごみとして出されていたことがあった剪定枝、草木類を資源化し、燃やすごみを大幅に減らすことができました。



草木類に混ざって排出されたプラスチックや燃やすごみ。一つ一つ開封し、手作業で取り除いています

## 「おにぎり1個分のごみ減量」とは

令和2年度に高座清掃施設組合へ搬入した家庭系の燃やすごみは、現計画の想定量16,150トンに対して4,858トン超過していました。この超過分を、令和2年10月1日の人口で割り返すと、1人1日当たり約101グラムとなることから「おにぎり1個分のごみ減量」を呼び掛けてきました。



## 生ごみ処理機などの購入費の一部補助

家庭から出るごみの減量・リサイクルを目的に、①電動式生ごみ処理機②生ごみ堆肥化容器の購入費の一部を補助しています(中古品、未使用新品、耐久性に優れていると認められないものは対象外)。

事前登録を行いますので、申請予定の方は対象商品を購入する前に担当へご連絡ください。

※保証書、領収書などが必要となります。詳しくは担当へお問い合わせください。

○補助額 ①購入価格の4分の3(100円未満切り捨て、上限5万円。1世帯1台まで) ②購入価格の10分の9(100円未満切り捨て、上限2万円。1世帯2台まで)



## 燃やすごみの削減状況

令和3年度の家系系の可燃ごみの排出量は19,378トンで、前年度と比較すると約1,630トン減量することができました。しかし、現計画の想定量16,075トンと比較すると3,303トン超過しています。この超過分を令和3年10月1日の人口で割り返すと1人当たり約68グラム、昨年に引き続き「おにぎり1個分のごみ減量」が求められています。



年度	ごみ・資源物の排出量(単位:トン)						人口 (10月1日)	
	家庭系				事業系 可燃	合計		資源物
	可燃	不燃	粗大	小計				
令和2年度	21,008	398	524	21,930	4,598	26,528	7,892	132,325
令和3年度	19,378	324	427	20,129	4,654	24,783	8,362	132,252
増減比率	-7.76%	-18.59%	-18.51%	-8.21%	1.22%	-6.58%	5.96%	-0.06%

希望者への「広報ざま」の戸別配布を実施中

※新聞を購読されている方には、新聞に折り込まれます。

○新規のお申し込み 市LINE公式アカウントから申請または電話で担当へ  
申込専用電話 ☎046(252)8684 (市政戦略課)  
○届かない場合 (株)神奈川新聞総合サービス ☎0120(111)429 (無料)

座間市LINE公式アカウント  
登録はこちらから▶

